

令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業 —巡回公演事業—

一般社団法人劇団コーロ 「天満のとらやん」公演



「文化芸術による子供育成推進事業 —巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



知ってますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



えんげきとお いちから
演劇を通して生きる力を！

私たちは、「現代を的確に捉え、人々が未来を語る糧となるべき演劇を創造するとともに、演劇の普及・向上に努めることにより、我が国の演劇の発展に寄与すること」を目的とした一般社団法人劇団コーロを設立いたしました。

いっばんしゃだんほうじんげきだん
一般社団法人劇団コーロ

〒546-0012 大阪府東住吉区中野1-4-15

むかし むかし 大阪の
 天満の町に住んどった
 のんきぼうずのとらやんが
 まむし 井 喰べたいな
 うなぎを二匹買ってきて
 まな板の上にねかせて
 キリでエイヤツとつきさした
 と 思うたら
 うなぎはよるりとにげだした
 「あつ ころ まてえ
 まつてくれ うなぎごくん！」
 とらやん とらやん ごごいくねん
 うなぎ追いかけてごいくねん
 まちこえ川ごえごいくねん
 とらやんの冒険旅行
 はじまり はじまり



● スタッフ

作／かたおかしろう
 演出／二世茂山千之丞
 演出補／三世茂山千之丞
 お囃子指導／藤舎呂浩
 美術・衣裳／谷ひろし(人形劇団京芸)
 絵・製作／青木貞男
 舞台監督／大森大介
 制作／澳利子

● キャスト

とらやん……大森大介
 お嫁ん・乙姫……梶原くみ
 傘屋・雷……枯木隆志
 イナビカリ・侍女……平井佐智子
 老婆・子ガミナリ・新幹線……越賀はなこ

出語り太夫……魚谷尚代

● 「天満のとらやん」は……

大阪の民話をもとになっています。
 大阪の天満に住む主人公の「とらやん」が、逃げ出したうなぎを夢中で追いかけているうちに、雷さまのいる雲の上や果ては乙姫さまの住む海の中の竜宮城へ迷い込んでいくという、奇想天外な大旅行話です。

● 普通のお芝居とちよとちがいます！

上手(舞台に向かって右側)で出語り太夫がちよぼくれ節にのって大阪弁で語り、下手(舞台に向かって左側)で和楽器が効果音やお囃子として奏でられ、それに合わせて、舞台中央で役者がマイムで演じていきます。作者は「舞踊囃芝居」と名づけています。
 ※出語り太夫：物語の筋や登場人物の台詞を台本にそって語っていきます。

- ※ちよぼくれ節：木魚をたたきながら、節をつけて語る芸。江戸時代にとても流行りました。
- ※お囃子：和楽器の演奏。
- ※マイム：身振りだけの演技。

果たして、とらやんはうなぎをつかまえることができるのでしょうか。どうなるのか見てのお楽しみ！



【出てくる楽器】

釣り太鼓 締め太鼓 おけどう
 三味線 ドラ 拍子木
 木しよ ウッドブロック
 スライドホイッスル ギロ
 シンバル 木魚
 その他



◆ 上演時間：60分(休けいなし)・解説：5分